



2016

YOKOHAMA

DANCE

PRESENT / PAST / FUTURE

COLLECTION

次世代振付家を育成するアジアのダンスプラットフォーム

2016年1月23日(土) → 2月14日(日) 横浜赤レンガ倉庫1号館

The Dance Platform in Asia to Promote Choreographers of the Next Generation.
January 23, 2016 → February 14, 2016 Yokohama Red Brick Warehouse No.1

Competition I

Competition II

Young Doo JUNG

Junko MARUYAMA

Hiroyuki MIURA

T.H.E Dance Company

Rie TASHIRO

Ji-uk KIM

Minami NAKAYASHIKI

Ima IDUOZEE

DAZZLE

YOKO
2016

A オープニングプログラム Opening Program

無・音・花 Silent Flower

失われかけているもの、忘れ去られようとしている時間や記憶に、再び新しい命が吹き込まれる。
現代美術家である丸山純子による美術作品『無音花』に、チョン・ヨンドゥが創り出す感性と表現が交感し、
静かでゆっくり流れる時間と空間が つむぎだされる。

1.23 SAT 18:00

1.24 SUN 14:00 / 18:00

横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール

Yokohama Red Brick Warehouse No.1 3rd Floor Hall

[美術・演出] 丸山 純子 [振付・演出・出演] チョン・ヨンドゥ

[出演] 戸沢 直子、中原 百合香、西岡 樹里、濱田 陽平

Art and Direction: Junko MARUYAMA

Choreography, Direction and Performance: Young Doo JUNG

Performance: Naoko TOZAWA, Yurika NAKAHARA, Juri NISHIOKA, Yohei HAMADA



©大野隆介

丸山 純子 Junko MARUYAMA

現代美術家

山梨県生まれ。立命館大学国際関係学部(環境・経済)、City University of New York, Hunter College BFA卒業。2009年朝日新聞文化財団助成及び台北市・横浜市アーティスト交流プログラム審査員特別賞受賞。また2014年、横浜市・成都市アーティスト・イン・レジデンス交流事業にて、中国・成都市において滞在制作。現在、横浜を中心に活動し、「大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ」等に参加。



©大野隆介

チョン・ヨンドゥ Young Doo JUNG

振付家・ダンサー、Doo Dance Theater 主宰

韓国生まれ。俳優を経て、20代から舞踊を学ぶ。高度なダンスメソッドと明確なコンセプト、繊細な動きに定評がある。「横浜ダンスコレクション2004 ソロメデュオ・コンペティション」にて、「財団法人横浜市芸術文化振興財団賞」及び「若手振付家のための在日フランス大使館賞」を受賞。韓国を代表する振付家であり、韓国と日本を拠点に世界各地で活躍する。現在、立教大学現代心理学部映像身体学科特任准教授。



©LG art center

B アジア・セレクション [日本] Asian Selection [Japan]

Works-M Vol.7 クオリアの庭 Garden of qualia

身体と感覚に根ざす、移動するダンス。目の前で交錯する記号化された情報よりも、現実に移動する身体によって変容する。
「移動を続けながらクリエーションを行う」というコンセプトのもと、2014年に岡山より創作を開始。神戸、秋田、岡山、京都で
クリエーションと発表を重ね、最終章を横浜で迎える。

1.30 SAT 18:00

1.31 SUN 15:00

横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール

Yokohama Red Brick Warehouse No.1 3rd Floor Hall

[作・構成・振付・美術] 三浦 宏之

[出演・振付] 安達 香澄、上村 なおか、斉藤 栄治、

高木 貴久恵、目黒 大路

[作曲] 宮内 康乃 [構成補佐] 山本 和馬

Concept, Direction, Choreography and Stage design: Hiroyuki MIURA

Performance and Choreography: Kasumi ADACHI, Naoka UEMURA, Eiji SAITO, Kikue TAKAGI, Daiji MEGURO

Composition: Yasuno MIYAUCHI / Direction Assistant: Kazuma YAMAMOTO

三浦 宏之 Hiroyuki MIURA

M-laboratory主宰・Works-Mアートディレクター・振付家・舞踊家

1993年土方巽記念アスベスト館にて舞踏を始める。ダンサー及び振付家として21ヶ国40都市以上で公演。1999年にダンスカンパニー<M-laboratory>を結成し、24作品を国内外で上演。2002年よりソロワークを開始。国内外で作品創作・上演、ワークショップ等を実施。2010年からはアートユニット<Works-M>をスタートし、東京・神戸・岡山・福岡・沖縄で作品を発表している。「横浜ダンスコレクション2005 ソロメデュオ・コンペティション・プラス」で、「ナショナル協議員賞」受賞。「東京コンペ#2」で「優秀賞」を受賞。



YOKOHAMA DANCE COLLECTION 2016

「若手振付家の発掘と育成」「コンテンポラリーダンスの普及」を目指して、1996年にスタートした横浜ダンスコレクション。フェスティバルの基軸であるコンペティションは、時代を共有して身体と表現に新たな視線を向けるアーティストによる「振付」の独自性に価値を置いています。スタートから21年目を迎える2016年の開催より、アジアのダンスフェスティバルとの連携・協働プログラムや世界的に活躍するアーティストによる作品上演を新たな基軸に加え、拡張するアジアのダンスプラットフォームとして多彩なプログラムを開催します。

PRESENT / PAST / FUTURE

私たちは、特定の時間=現在にだけ存在するのではなく、全ての時間に同時に存在していて、直線的な時間軸ではなく、始まりもなく終わりもない円環のような状態に行き来していると考えることができます。横浜ダンスコレクション2016では、忘れ去られようとしている存在、移動にともなう時空の変容、混沌に内包されている未来、身体に潜む現在・過去・未来をコンセプトに創作する作品を取り上げます。横浜赤レンガ倉庫1号館は、1913年に誕生し世界の物流拠点として、国内外の発展に大きな役割を果たしてきました。世界に向けた先進的文化を創造する役割を担う、この歴史的建造物を舞台に繰り広げる多様なダンスから、表現の可能性を感じていただけたら幸いです。

C コンペティション Competition

コンペティションII 新人振付家部門 Competition II New Choreographer Division

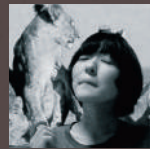
横浜赤レンガ倉庫1号館 2Fスペース
Yokohama Red Brick Warehouse No.1 2nd Floor Space

25歳以下、これから本格的に振付家を目指す新人アーティスト43名から選ばれた12名が、チャレンジ精神あふれる作品を上演。

2.4 THU 19:30



江上 真子
世界中の誰もが自分の不愉快に敏感に生きている。
Mako EGAMI
Everyone all over the world lives sensitively to his unpleasantness.



坂藤 加菜
100年の沖
Kana SAKATO
in offing



内田 恭太
DYAD
Kyota UCHIDA
DYAD



下島 礼紗
わっぜ
Reisa SHIMOJIMA
Wazze



栗屋 瑞葵
私を殺す。
Mizuki KURIYA
Kill me.



柴田 菜々子
エール
Nanako SHIBATA
YELL



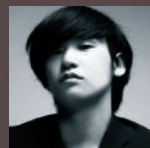
大北 悟
かけたり、たったり、つぶしたりできるものはなあ〜んだ?
Satoru OHKITA
Always Flow sometimes Fly sometimes STOP: what is it?



山口 将太郎
Conjoined -ONE-
Shotaro YAMAGUCHI
Conjoined -ONE-



酒井 直之
アンチクトン
Naoyuki SAKAI
Counter-Earth



田村 興一郎
飼育員
Koichiro TAMURA
zoo keeper



栗原 千亜紀
グルーヴ
Chiaki KURIHARA
groove



涌田 悠
カツ丼のうた
Haruka WAKUTA
A song of Katsudon

※上演順未定

D コンペティション Competition

コンペティションI Competition I

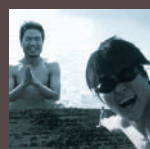
横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール
Yokohama Red Brick Warehouse No.1 3rd Floor Hall

15カ国 133組の応募の中から、時代を共有し身体と表現に新たな視線を向ける振付家9組が本選に臨む。

2.6 SAT 16:00



尾花 藍子
とけるころ
Aiko OBANA
dissolve



Aokid x 橋本 匠
フリフリ
Aokid x Takumi HASHIMOTO
free free



伊東 歌織
四角形のゆううつ
Kaori ITO
Melancholy of square



飯森 沙百合・西山 友貴
Attachment
Sayuri IIMORI /
Yuki NISHIYAMA
Attachment



浜田 純平
Convey
Junpei HAMADA
Convey



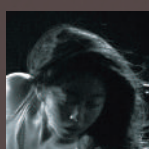
チョン・ Cholリン (韓国)
Free Fall-Discovery of Sisyphus
Cheol In JEONG (Korea)
Free Fall-Discovery of Sisyphus



高橋 萌登
まどろみのしる
Moto TAKAHASHI
SHIRO of Catnap



大園 康司・橋本 規晴
宇宙の染み
Koji OZONO /
Noriyasu HASHIMOTO
The Stain of universe



渡辺 はるか
グランドフィナーレ
Haruka WATANABE
Grand Finale

※本人の都合により辞退

Fung Ing Hll /
Chee Lai YEOW
(マレーシア)

※上演順未定

2.7終演後、
コンペティションI・コンペティションIIの
授賞式を行います。

オーガナイズド・カオス Organized Chaos

不条理で混沌とした世界における普遍的な人間の有り様、社会情勢への呼応がコンセプト。人間の行動を決定づける現在のルールに、批評的な眼差しを向け、理屈と合理性を破り捨てて新たな解釈をダンスとして表現する。

2.10 WED 19:00

2.11 THU (HOLIDAY) 16:00

横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール

Yokohama Red Brick Warehouse No.1 3rd Floor Hall

【振付】クイック・スイ・ブン、キム・ジェドク

【出演】ウー・ミー、後田 恵、オン・ジン・ジー、クー・ツー・ハウ、チャ・ポー・ヒェン、ツォ・ツォ・ハウ、トウ・ユ・ニン

Choreography: Swee Boon KUIK, Jae Duk KIM

Performance: Mi WU, Kei USHIRODA, Jin Jie ONG, Zhi Hao KHOO, Poh Hian CHIA, Zihao ZHUO, Yu Ning TOH

クイック・スイ・ブン Swee Boon KUIK

振付家、T.H.E (The Human Expression) ダンスカンパニー及び M1 CONTACT コンテンポラリーダンス・フェスティバル芸術監督

スペイン国立舞踊団のアジア人初の男性プリンシパル・ダンサーとして、2002年～2007年まで在籍。ナチョ・ドゥアトをはじめ、イリ・キリアン、マッツ・エック、オハッド・ナハリンなどの著名な振付家作品を踊る。ダンサーとして、傑出した芸術性を認められ、バレエ界のオスカーともいわれるプノンク賞を2003年に受賞。また、シンガポール芸術協議会賞を2007年に受賞。2008年<T.H.Eダンスカンパニー>を結成し、若手育成にも取り組んでいる。

キム・ジェドク Jae Duk KIM

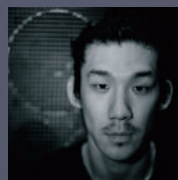
振付家・ダンサー

T.H.Eダンスカンパニー レジデンス・コレオグラファー

韓国のみならず、日本、マレーシア、台湾、シンガポールなど活躍の場を駆け、韓国の次代を担う振付家の一人。振付・出演のほか、音楽の作詞・作曲も手がけ、ポップとアートの領域をまたぐ革新的アーティストと評されている。<LDPダンスカンパニー>を経て、現在は、<Modern Table Dance カンパニー>のクリエイティブ・ディレクター及び振付家を務める。日本では、「ダンストリエナーレーターキョー2009」、「F/T11公募プログラム」、「スマートイルミネーション横浜2014」にて作品上演。



©Bernie Ng



同時上演

2015年コンペティションII

最優秀新人賞受賞振付家 新作上演

girl

2.11 THU (HOLIDAY) 16:00

【振付・出演】中屋敷 南

Choreography and Performance: Minami NAKAYASHIKI

中学1年で、ダンス部入部。部活動や学校教育で培った基礎が作品創作に影響している。少女性や女性特有の感覚、そこに内包された欲望の表出を、繊細で表情豊かなムーブメントと優れた構成力で表現する。「横浜ダンスコレクションEX2015 コンペティションII 最優秀新人賞」受賞。



日韓ダンス交流プロジェクト
Dance Connection

Growling

韓国最大級のソウル・パフォーミングアーツ・フェスティバルのソウルダンスコレクションと横浜ダンスコレクションから選出された振付家が、ソウルと横浜、福岡を巡り、作品を創作・上演する。

2.10 WED 20:30

2.11 THU (HOLIDAY) 19:00

象の鼻テラス ZOU-NO HANA TERRACE

【振付・出演】タシロリエ、キム・ジウク

Choreography and Performance: Rie TASHIRO, Ji-uk KIM

タシロリエ Rie TASHIRO

振付家・ダンサー

ストリートカルチャーに刺激を受け、18歳からダンスを始める。人と人とのコミュニケーションをテーマに作品を制作。身体表現こそがコミュニケーションの真髄だと考え、ダンスの可能性を追求している。<東京ELECTOROCKSTAIRS>に参加する他、ファッションショーの振付などを行う。横浜ダンスコレクションEX2015コンペティションIファイナリスト。

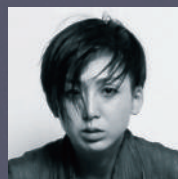
キム・ジウク Ji-uk KIM

振付家・ダンサー・映像作家

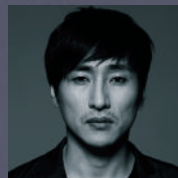
龍仁大学校で経営学専攻、韓国総合芸術学校大学院でモダンダンスを学ぶ。23歳でダンスを始め、<POZダンスカンパニー>でダンサー、<TESダンスカンパニー>では演出家を務める。作品『Orange Town』は、韓国舞踊協会主催の「新進振付家クリエイティブ・パフォーマンス」で2位、『Shock』はソウルダンスコレクションで受賞。ダンサーとしても、多くの振付家と共に活動し、独自のスタイルを発展させている。演出家だけでなく、映像作家としても活躍している。



©2015 SPAF - Sang Hoon OK



©Nozomi Teranishi



日本・フィンランド ダブル・ビル Japan - Finland Double Bill

ヒップホップを作品創作のベースとしながらも、そのダンススタイルやテクニックを超えて世界的に活躍するフィンランドと日本の2組の振付家による注目作を上演する。

2.14 SUN 14:00 / 18:00 横浜赤レンガ倉庫1号館 3Fホール Yokohama Red Brick Warehouse No.1 3rd Floor Hall

キメラ CHIMERA 〈新作〉

[振付・演出] 長谷川 達也

[出演] DAZZLE (長谷川 達也、宮川 一彦、金田 健宏、荒井 信治、飯塚 浩一郎、南雲 篤史、高田 秀文)

Choreography and Direction:
Tatsuya HASEGAWA
Performance: DAZZLE (Tatsuya HASEGAWA, Kazuhiko MIYAGAWA, Takehiro KANEDA, Shinji ARAI, Koichiro IIZUKA, Atsushi NAGUMO, Hidefumi TAKADA)



長谷川達也 Tatsuya HASEGAWA

ダンスカンパニー-DAZZLE主宰、ダンサー・演出家

代表作『花ト国』は、2010年韓国「SAMJOKOアジア演劇」祭招聘、2011年「シビウ国際演劇祭」招聘、2012年「ファジル国際演劇祭」招聘(4部門ノミネート、2部門において受賞)など、海外ダンス・演劇界からの評価も高い。2013年、舞台『ASTERISK』にて総合演出・主演を務め、2014年に再演。2015年3月、歌舞伎俳優の坂東玉三郎氏が総合演出を務め、振付を担当した<DAZZLE>主演舞台『バラレ』で新たな境地へ。2016年10月にはDAZZLE 20周年記念公演(池袋・あうるすぽっと)を予定。



ディス・イズ・ザ・タイトル This is the title

[振付・出演] イマ・イドゥオゼー

Choreography and Performance: Ima IDUOZEE



©Petra Hellberg

イマ・イドゥオゼー Ima IDUOZEE

振付家・ダンサー

2000年、2007年、2008年と3度、フィンランドのブレイクダンス・チャンピオンとなる。デビュー作品『This Is The Title』は、2012年、「URBフェスティバル」(ヘルシンキ)で初演し、観客、批評家双方から絶賛され、その後、パリ、ストックホルム、オスロ、トリノ、ナントで上演。2016年いっぱいまで世界ツアーが決定している。2009年よりテロ・サーリネン、ライジャ・ヴァーレ、ニール・ハドウィックなど数々の振付家、演出家と活動。躍進的な活動が認められ2015年フィンランド批評家協会から「Critics Spurs (批評家激励賞)」を受賞。



©Matilda Rahm

ショーケース・パフォーマンス Showcase Performance

これまでの横浜ダンスコレクション・コンペティションのファイナリストが、最新作から実験的な作品まで、多彩なダンス作品を上演。

1.30 SAT, 1.31 SUN, 2.6 SAT, 2.7 SUN 横浜赤レンガ倉庫1号館 2Fスペース、屋外広場等
Yokohama Red Brick Warehouse No.1 2nd Floor Space and Event Area



©塚田洋一

TPAM

TPAM(ティーパム)は国内外の舞台芸術に携わるプロフェッショナルが、様々なプログラムを通して交流し、舞台芸術を未来に向かって豊かにしていくための場=プラットフォーム。1995年から開催、今回で20回を迎える。毎年2月、約40カ国から600人以上のプロフェッショナル、延べ15,000人以上の参加者が横浜に集まる9日間。アジアからの、日本初演となる、舞台芸術作品が多数集まります。

国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2016

2.6 SAT ~ 2.14 SUN

KAAT神奈川芸術劇場、BankART Studio NYK、横浜赤レンガ倉庫1号館、YCC ヨコハマ創造都市センター 神奈川県民ホール 小ホール、AMAZON CLUB 他

[主催] 国際舞台芸術ミーティング in 横浜 2016 実行委員会 (国際交流基金アジアセンター、公益財団法人神奈川芸術文化財団、公益財団法人横浜市芸術文化振興財団、PARC - 国際舞台芸術交流センター)



プログラム	一般前売	学生前売	当日券
A オープニングプログラム 無・音・花	¥3,000	¥2,000	¥500up
B アジア・セレクション[日本] Works-M Vol.7 クオリアの庭	¥3,000	¥2,000	¥500up
C コンペティションII 新人振付家部門	¥2,000	¥1,500	¥500up
D コンペティションI	¥3,000	¥2,000	¥500up
E アジア・セレクション[シンガポール] Organized Chaos	¥3,000	¥2,000	¥500up
F アジア・セレクション[韓国] 日韓ダンス交流プロジェクト Dance Connection Growling	¥2,000	¥1,500	¥500up
G 日本・フィンランド ダブル・ビル	¥3,000	¥2,000	¥500up

2015.12.11 FRI チケット発売

- チケットカンフェティ <http://confetti-web.com/>
TEL:0120-240-540 (平日10:00-18:00)
- JCDNダンスリザーブ <http://dance.jcdn.org/>
- 横浜赤レンガ倉庫1号館 TEL:045-211-1515 (10:00~18:00)

2016 1.23 SAT	24 SUN	
A	オープニングプログラム 無・音・花	3F
		2F
30 SAT	31 SUN	
B	アジア・セレクション[日本] Works-M Vol.7 クオリアの庭	3F
Free	無料プログラム ショーケース・パフォーマンス	2F

2.1 MON	2 TUE	3 WED	4 THU	5 FRI	6 SAT	7 SUN	
			C		D		
			コンペティションII 新人振付家部門		コンペティションI		
					Free		
					無料プログラム ショーケース・パフォーマンス		
8 MON	9 TUE	10 WED	11 THU HOLIDAY	12 FRI	13 SAT	14 SUN	
		E				G	
		アジア・セレクション[シンガポール] Organized Chaos オーガナイズド・カオス		2.11 同時上演 2015年コンペティションII 最優秀新人賞受賞振付家 新作公演		日本・フィンランドダブル・ビル DAZZLE イマ・イドゥオセー	3F
							2F
TPAMディレクション「ダンスアーカイブボックス @TPAM2016」 展示、ショーイング、シンポジウム 開催 詳細はTPAMウェブサイト http://www.tpam.or.jp							
		F					象の鼻テラス
		アジア・セレクション[韓国] 日韓ダンス交流プロジェクト Dance Connection Growling					

※未就学児の入場はご遠慮ください。 ※やむを得ない事情により、出演者や演目が変更となる場合がございます。 ※公演中止の場合、旅費等の保証は出来かねますのであらかじめご了承ください。



【主催】公益財団法人横浜市芸術文化振興財団 【共催】在日フランス大使館 / アンスティチュ・フランセ日本 【助成】平成27年度文化庁国際芸術交流支援事業、日韓文化交流基金
 【提携】国際舞台芸術ミーティングin横浜2016実行委員会、MASDANZA、Seoul Performing Arts Festival、M1 CONTACT Contemporary Dance Festival、福岡ダンスフリンジフェスティバル
 【協賛】株式会社資生堂、キリンビールマーケティング株式会社横浜支社、株式会社JVC KENWOOD 【協力】STスポット、急な坂スタジオ、象の鼻テラス、株式会社JSS、株式会社SMAG
 【後援】新書館「ダンスマガジン」、駐日韓国大使館 韓国文化院、シンガポール共和国大使館、フィンランドセンター、横浜市文化観光局



Web: <http://www.yokohama-dance-collection-r.jp/>
 Facebook: <https://www.facebook.com/YokohamaDanceCollection/>
 Twitter: @ydc_ex
 Blog: <http://ameblo.jp/ydc/>

お問合せ：公益財団法人横浜市芸術文化振興財団
 〒231-0001 横浜市中区新港1-1-1
 横浜赤レンガ倉庫1号館
 TEL:045-211-1515 ✉ ydc@yaf.or.jp

- 電車 ●横浜高速鉄道みなとみらい線馬車道駅、日本大通り駅から徒歩約6分
 ●JR・市営地下鉄桜木町駅から汽車道経由で徒歩約15分 ●JR・市営地下鉄関内駅から馬車道経由で徒歩約15分
 バス ●観光スポット周遊バス「あかいづつ」で「赤レンガ倉庫」にて下車。【運賃】大人 100円 (小人 50円)
 ●横浜駅東口より市営バス270系統で「赤レンガ倉庫」下車 (土曜・日曜・祝日のみ運行) 【運賃】大人 220円 (小人 110円)
 車 ●首都高速「みなとみらい」出口もしくは「横浜公園」出口から
 シーバス ●横浜駅東口よりピア赤レンガ下船

